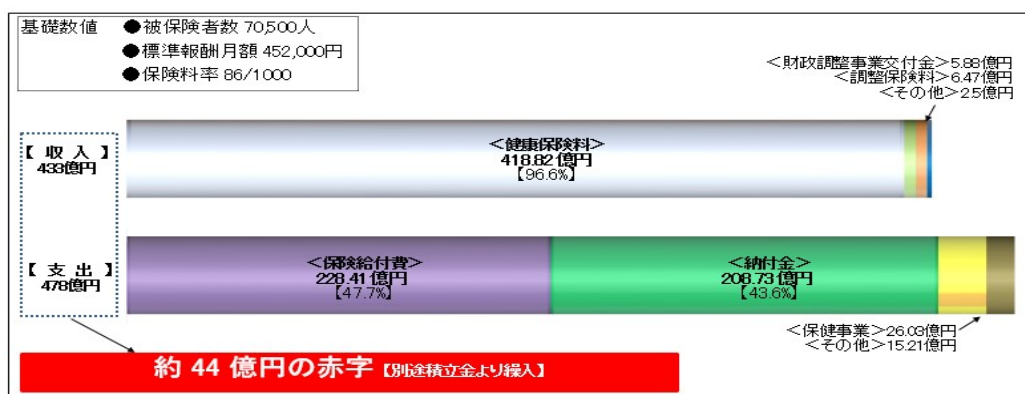


令和3年度 予算

去る 2 月 25 日に開催された組合会において、令和 3 年度の三菱重工健康保険組合の予算が決まりましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 一般勘定

令和 3 年度予算については、これまでの保険料率 (86/1000) の維持を念頭に、予算編成を行いました。新型コロナウイルス感染症における経済不透明性等に鑑み、健康保険料収入については健康保険組合連合会より発出されているリスクシナリオ (経済情勢を勘案した被保険者における給与・賞与の変動予測) を基に予算化を行い、約 44 億円の赤字予算としました。



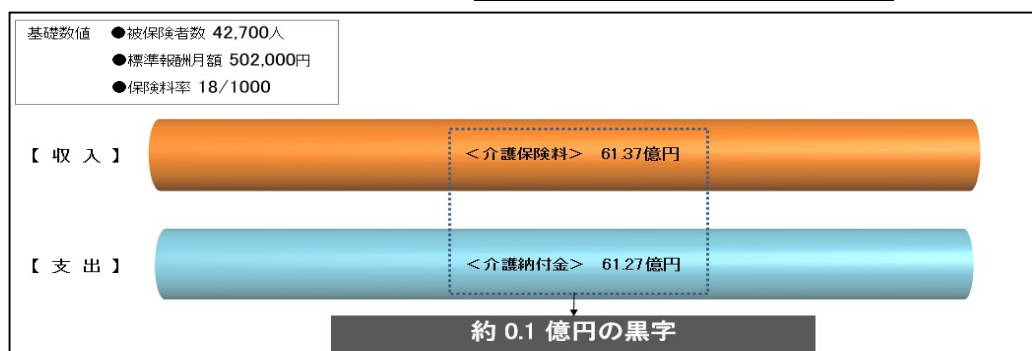
この中で、保健事業については、令和 3 年度より全事業所統一的な取り組みとして、健康管理システム導入 (バリューHR社) を導入いたしました。これにより従前からの課題であった当健保組合と各事業所との情報共有、連携を高める効果も期待でき、当健保組合で医療費の支出が最も高額である「生活習慣病 (高血圧性疾患、糖尿病等)」による重症化予防の取り組み強化に繋げ、医療費の適正化を図ることといたします。

※ 令和 3 年度に実施する疾病予防事業につきましては、2 ~ 3 頁をご参照ください。

2. 介護勘定

令和 3 年度予算については、新型コロナウイルス感染症蔓延等に伴う財政影響を踏まえ、財政シミュレーションを行った結果、介護準備金枯渇の懸念があることから、保険料率をこれまでの 16% から 18% (18/1000) に引き上げることとして予算編成を行いました。

上記をもとに国内の高齢化等における介護費用の増加および介護納付金算出方法の変更 (全面総報酬割) 等による負担額の増加を踏まえた結果、約 0.1 億円の黒字予算としました。



令和3年度 保健事業の概要

一人あたりの医療費は増加傾向にあり、費用対効果の期待できる疾病予防事業に注力の上、医療費の適正化を図る必要があります。

平成30年度から国が健保組合へ義務づけた「データヘルス計画」(実施結果の分析等)の第2期がスタートしており、PDC Aサイクル(分析⇒計画見直し等)による効果的・効率的な保健事業を実施してまいります。

以下の詳細につきましては、三菱重工健康保険組合のホームページをご確認願います。

【 URL: <http://www.mhi.or.jp/> 】

1. 疾病予防事業

(1) KENPOS(ケンポス)の活用	対象者	被保険者および被扶養配偶者(年齢制限なし)
	実施の目的、登録方法等	KENPOS(ケンポス)は、歩数・体重などの記録等ができ、健康ポイント(インセンティブポイント)をためて、商品と交換することができます。 加入者の皆さまの健康意識向上と行動変容による疾病リスクの低減を図ります。 ※利用するには、登録が必要です。当健保組合のホームページにある「KENPOS」バナーをクリックし、登録作業を行ってください。
(2) 特定健診・特定保健指導	対象者	40歳以上の被保険者および被扶養者
	特定健診	「メタボ健診」といわれるように、メタボリック・シンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した生活習慣病の予防を重視した健診(問診・身体計測・血圧測定・血液検査・尿検査等)です。 被保険者は、事業主健診を受診いただければ特定健診を受診したことになります。 被扶養者・任意継続被保険者等には、3月～5月にかけて健保組合からご案内を送付します。
(3) 糖尿病性腎症の重症化対策	特定保健指導	特定健診の受診結果から、保健指導の対象となった方に保健師・看護師など専門家が食生活の改善や生活習慣改善についての相談・アドバイスを行います。 特定保健指導の対象者には、特定保健指導実施機関等から、ご案内が送付されます。
	保健指導	特定保健指導対象者以外(服薬者等)の方で定期健康診断や特定健診等の結果において血糖値が高く糖尿病に関する保健指導が必要と思われる方へ、糖尿病の重症化(網膜症、神経障害、腎不全等)を予防することを目的に実施します。
(4) 人間ドック・脳ドック・乳がん検診	対象者	被保険者および被扶養配偶者(年齢制限なし)
	補助額	①人間ドック・脳ドックそれぞれ年度内1回につき、実費額の上限28,000円を補助します。 ②乳がん健診は年度内1回につき、実費額的全額(上限7,000円)費用を補助します。
	申込方法	<pre> graph TD A[健診予約システムにログイン] --> B[予約する] B --> C[健診機関・受診日程・健診コース確認] C --> D1[①電話予約] C --> D2[②インターネット予約] D1 --> E[健診機関に直接電話で予約] D2 --> E E --> F[予約内容の登録] F --> G[予約申込「受診承認書」の発行] G --> H[健診受診] </pre>

(6) インフルエンザ 予防接種補助	対象者	被保険者および被扶養者全員(年齢制限なし)
	補助額	年度内1回につき受診者一人あたり接種費用の全額を補助します。 (2回接種法による場合は2回分補助します)
	支給申請手続き	①三菱重工健保契約健診機関で接種する場合 支払は不要。(病院により異なる場合があります) ※接種費用の全額を病院から健保組合へ請求。 ②その他医療機関で接種する場合 医療機関で一旦全額支払い、所定の申請書に「領収書」を添付の上、当健保組合へ申請。 ※健保組合から本人指定の口座へ振り込み。
(7) 郵送検査	対象者	被保険者、被扶養配偶者(年齢制限なし)、35歳以上の被扶養者
	5月頃	各種がん検診(①大腸がん、②前立腺がん、 ③パピルス・ヒトパピローマ・ウイルス(子宮頸がん)) ※1検査=200円 ※KENPOSインセンティブポイント(1検査100P)付与
	11月頃 (予定)	①生活習慣病検査(血液検査+尿検査) ②アデポネクチン検査(長寿善玉ホルモン測定) ③早期がんリスク検査(男女別早期がんリスク検査) ④胃がんリスク検査ABC分類(ピロリ菌と委縮度検査) (上記検査項目に変更が生じる場合がございます) ※1検査=500円 ※KENPOSインセンティブポイント(1検査250P)付与

※その他、令和2年度も引き続き重工グループで実施の受動喫煙対策を補完する観点から、禁煙希望者への補助対策等を実施予定です。
実施内容等については別途確定次第、周知いたします。

2. 施設利用補助等

(1) スポーツクラブ法人契約	補助対象施設	①コナミススポーツクラブ(約460の施設) ②スポーツクラブルネサンス(約100の施設)
	補助対象	被保険者・被扶養配偶者(年齢制限なし)
	補助額	三菱重工健保が契約の料金で利用可能(健保補助を控除した額)
	申請方法	被保険者証を持参し、直接、利用施設で申込みを行い利用料を支払う。 (健保補助が適用された金額で利用できるため、健保への補助金申請は不要)
(2) 契約保養所(施設利用補助)	補助対象施設	①「ライフサポート倶楽部」の宿泊施設、②全国のスポーツ施設 ※①②施設の併用申請はできません
	補助範囲	被保険者・被扶養者
	補助額	1年度内の利用につき、健保加入者一人あたり5,000円(税込)を上限に補助
	申請方法	利用日以降に被保険者より健保組合へ補助金申請 ※健保組合から本人指定口座へ振り込み